

### 第3回 市民フリースピーチ制度 協議結果一覧

1	男性	<p>地方議会は民主主義の原点です</p> <p>地方自治は強大な中央の政治権力を分散して、住民本位の民主主義の政治に戻す政治の基礎である。地方議会は民主主義の基礎をなすものだが、地方自治体は中央省庁の法律以外の関与、行政指導を忖度させられ、中央省庁の下風に立ち自治行政をないがしろにしている。例えば予算の提案権、執行権、議会の招集権すら地方議会にない。地方議会は法律に挑戦、欧米諸国の例を勉強すべきで、行政に波風を立て住民の側に立った議会に意識改革すべきである。</p> <p>(協議結果)別紙文書にて1、2、7を併せて回答、発言者との勉強会の開催を提案</p>
2	男性	<p>犬山市議会の更なる改革について</p> <p>犬山市議会は議会改革が進んでいるが、まだまだ改革すべきことはたくさんある。羽黒、楽田、城東、池野地区など、それぞれの地区で個性があり、問題や過程がある。犬山市議は、地区選出の議員でなく犬山市を代表する議員である。どの地区においても、自分たちの問題、自分たちがやるべき課題だと認識していただきたい。市民との意見交換会は年1回、小学校単位での開催、議会は通常議会の中で1日、土日、平日夜間に開催するなど、住民が参加できる場を提供していただくよう提案する。</p> <p>(協議結果)別紙文書にて1、2、7を併せて回答、発言者との勉強会の開催を提案</p>
3	男性	<p>自転車優先道路の設定</p> <p>自転車はエコな乗り物で、もっと活用できないかと考える。自転車が走りやすい自転車優先レーンを車道の左側に設置するのが一番効果がある。自動車への依存を半減させれば、エネルギー問題にも効果的である。高齢者が外出しやすくなるよう、ルール違反による出会い頭の事故を防ぐためにも自転車をもっと使い車道の左側を走るのが安全である。自転車と車の共存、お互い道路をシェア、ライドシェアしましょうという意味での優先という言葉を使っている。社会実験する場所は、先進地では協議会をつくり3、4年かけてもってきているようであるので、かなり時間がかかると思う。</p> <p>(協議結果)岡議員対応</p>
4	男性	<p>2026アジア大会(名古屋)について</p> <p>2026年に名古屋市を中心にアジア競技大会が開催される。犬山市は有名な観光都市で、数少ない全国でも右肩上がり観光客が増えている。更なるPRの場として8年後のアジア大会を活用し、選手村で鵜飼の実演や犬山焼の風鈴を飾ったり、競技場でなくいろんなスポーツのキャンプ地にすれば観光客増につながる。</p> <p>(協議結果)中村議員対応</p>
5	男性	<p>犬山市における生物多様性保全の取り組みについて</p> <p>犬山市の生物多様性保全が危機的な状況にある。希少生物の魚、ウシモツゴの市内唯一の生息地が新たな工業団地造成の影響をうけることがわかり、県が保護対策会議を開くよう要請したが、開かないまま2年以上過ぎている。中島池ビオトープは、生物多様性保全のシンボルとすべく整備したため池であるが、犬山市は6年前、絶滅危惧生物の生息する主要部分である水生生物帯を埋め立てた。行政がすべき生物多様性保全をNPOに丸投げし、責任回避するのではなく、法律に基づき責任をもって保全に取り組み、市民がサポートする体制をつくっていただきたい。生物多様性保全をやれていないNPOに委託し、保管理費を支払う妥当性があるか検証していただきたい。</p> <p>(協議結果)清風会中心に対応</p>

6	男性	一人暮らし高齢者の不安を和らげる為の地域の取り組み
		一人暮らし高齢者は、日々、昼間であれ夜中であれ、非常に不安である。地域のことは地域で守る対応策として、以下を提案する。 ①首からぶら下げボタンを押すとショートメールで3人の担当者に緊急事態、場所、氏名が出る ②非常ベルを各戸につける(ボタンを押せば玄関口で大きな非常音ベルが鳴る) ③トイレのドアにセンサーを仕込み10時間ドアが開かなければ発報する ④地域の方と関わっていない方のために月に1、2回昼食会を開催する
		(協議結果)岡村議員対応
7	男性	新しい観光政策・集客(誘客)装置の開発を議会と市民の叡智で
		都市データパックの総合ランキングは600位で、年々順位を落としている。犬山市議の2つの使命は、市政のチェックと市政への提言である。政策提言権を発揮し、市民を巻き込んだ新しい諮問機関、研究会、勉強会をつくっていただきたい。災害のように単独でなく、防災、都市計画、教育、医療を含めた総合的な提言、常設諮問機関をつくっていただきたい。東部丘陵を中心としたグリーンツーリズム、参加体験型のプログラム、アイテムを活用できないか考える。
		(協議結果)別紙文書にて1、2、7を併せて回答、発言者との勉強会の開催を提案